

ゆうべつ

令和 2 年 4 月発行

第34号

発行 社会福祉法人

湧別町社会福祉協議会

杜協だより



地域の力で 支え合いの輪を
町内でボランティア活動を実
践している方を対象とした、地域
の支え合い活動をテーマにした
講座を開きました。
地域で行っている活動につい
て情報交換をし、たくさんの方の
知識と経験、アイデアを出し合
い、これから活動について、話し
合われました。
詳しくは、6ページに記事を掲
載しています。

わたしたちにできる支え合いを

第2回地域の支え合い活動を考えるワークショップ

2月4日、社会福祉会館において、地域の支え合い活動をテーマとした講座を開催し、町内で地域福祉活動を実践している住民55名が参加されました。

昨年に引き続き、2回目の開催となった今回は「我が町の支え合い活動を見つめなおす」をテーマに、講話とグループワークの2部構成で実施。町内にすでにある住民主体による地域福祉活動について掘り起こし、参加者が情報共有しました。その後、この情報をもとに、高齢者に対する支援の形やアプローチ手法について話し合いました。

今回は、民生委員児童委員や福祉委員など、地域の困りごとに対して、見守り訪問などの個別支援を実施している方や、ふれあいサロンを開設し、地域の集いの場を提供している方、ボランティア団体に所属し多方面で活動をしている方など、さまざまな地域福祉活動を実践されている方が多く参加

されました。

参加者からは「他の地域の方と意見交換ができ、情報共有もできた。今後の活動に生かしていきたい」、「自分ができる活動が、まだまだあることに気づかされました」などといった意見が寄せられ、支え合い活動を重要と捉えている住民が多く、地域に対する強い熱意が伝わる講座となりました。

町内には、住民の力によって実践されている活動がたくさんありますが、活動内容などの情報共有が希薄のようです。今回のような講座を通じて、町内のマンパワーのつながりを強めることで、さらなる活動に結びつくことが期待できます。

これからますます重要となる「地域の力・地域の支え合い活動」について、学習会などを通じて行政や社協など関係団体と地域住民が一緒に考え、地域ニーズが反映された住み良い町づくりを目指していきます。

